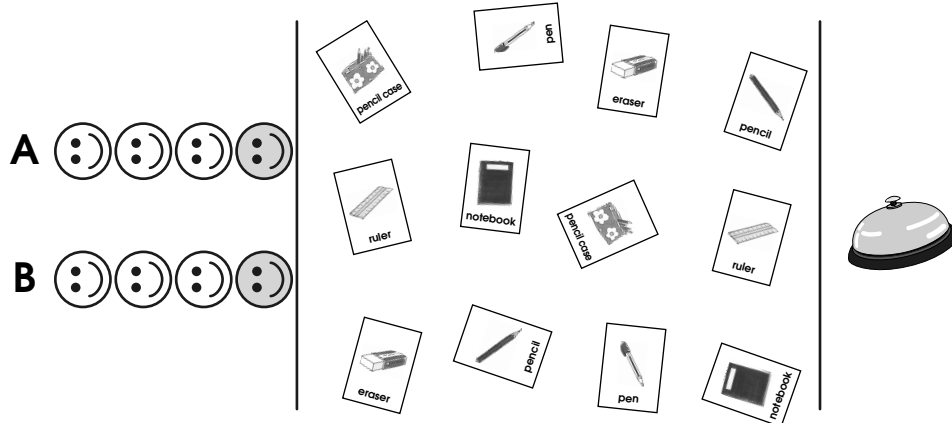


Island Hop

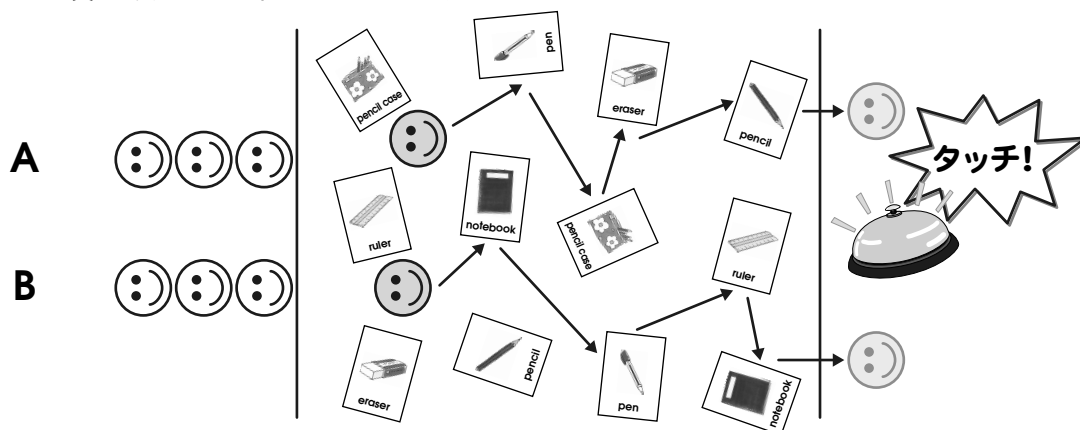
(島渡り)

中学年用

- 概要** PCを教室にばら撒いておき、PCを島、その他の場所を海と想定して渡り歩くゲーム
- ターゲット** ターゲット単語の復習・定着
- 準備物** ターゲット単語のPC、ビニールテープ、ベル(音が鳴るもの)
- 導入**
 - ・ターゲット単語の導入
 - ・児童を2チームに分ける
 - ・2本の線をビニールテープなどで引き、線と線の間をPCをバラバラにばら撒いておく
 - ・片側の線の外側に児童をチーム毎に1列に並べる
 - ・もう1本の線の外側にベル(音が鳴るもの)を置いておく



- 進め方**
 - ① スタートの合図で、各チーム先頭児童からスタートする
 - ② 各児童は、PCからPCへ渡り歩いて向こう岸のベルにタッチし、同様にPCを渡り歩いて戻ってくる
 - ③ PCからPCへ渡り歩く際には、そのPCの単語を言わなければならない。(言えないと、そのPCへは渡れない)
 - ④ 自分のチームに無事、戻ったら、次の児童にタッチし、同様にリレーを続ける
 - ⑤ 早く全員が島渡りをして帰ってきたチームの勝ち



※PCの上にジャンプすると滑って危険なので、PCの横に立つように指導する。尚、PCが動きにくいように、両面テープで、床に貼りつけておくとよい

- バリエーション**
 - ・体育館など広い場所がある場合は、既習の単語カードをたくさん用意してばら撒き、全員一斉にスタートさせ、誰が一番早く往復できるか競わせてもよい。
 - ・単語だけでなく、"It's ~."や"I like ~."等のようにセンテンスで言わせてもよい。

アクティビティ実践例

略語一覧

PC	ピクチャーカード	HP	ECCジュニア・ホームページ
S	児童(1名)	C	クラス
Ss	児童(複数)	HRT	担任の先生

準備物 文房具のPC(教室の大きさ・児童数に応じて用意する)、ベル(何か音が鳴るもの)、ビニールテープ

センテンス&ボキャブラリー pen, pencil, pencil case, notebook, ruler, eraser

活動内容	先生の動き	児童の動き
モデル	Watch me carefully. (よく見てください。) PCからPCへ順番に単語を読みながら進んでいく “pen” pen PCの隣へジャンプする “pencil case” pencil case PCの隣へジャンプする ・ ・ ・ Now I have to ring the bell. (そしてベルを鳴らさなければなりません。) ベルを鳴らして折り返し “notebook” notebook PCの隣へジャンプする “pencil” pencil PCの隣へジャンプする ・ ・ ・ I’m finished! (終わりました。) OK? (オッケー?) ※ジェスチャーでカードの上に乗って、滑ってこけると危険なので、絶対に乗らないことを強調しておく Listen! (聞いてください。) Do not jump on the cards! (カードの上にジャンプしないこと。) It’s not safe. (危険です。) OK? (オッケー?)	C: OK! C: OK!
アクティビティを行う	I’ll make two teams. (2チームに分けます。) You are all team A. (あなた達はAチームです。) Team A, make a line here. (Aチーム、ここに並んでください。) You are all team B. (あなた達はBチームです。) Team B, make a line here. (Bチーム、ここに並んでください。) This is a race. (これは競争です。) The fastest team is the winner. (早かったチームの勝ちです。) Are you ready? (準備はいいですか?) Start! (スタート!) ・ ・ ・	Ss: はい。 Ss: はい。 C: Yes! ・ ・ ・ Ss(A): Finished! Ss(B): Finished!

活動内容	先生の動き	児童の動き
アクティビティを行う	Great job, team A. (Aチーム、よくがんばりましたね。) Good, team B. (Bチームもがんばりましたね。) Team A was faster. (Aチームが早かったです。) So team A, you are the winner! (Aチームの勝ちです。) 時間があれば、もう一度行う	Ss(A): Yay!!